

Development of Novel Approaches to Evaluation of Drug Efficacy Using Cell Function Assay and Real World Data Analysis

金子, 諒右

<https://hdl.handle.net/2324/7329451>

出版情報：九州大学, 2024, 博士（工学）, 課程博士
バージョン：
権利関係：やむを得ない事由により本文ファイル非公開（3）



氏 名	金子 諒右				
論 文 名	Development of Novel Approaches to Evaluation of Drug Efficacy Using Cell Function Assay and Real World Data Analysis (細胞機能アッセイおよびリアルワールドデータ解析を用いた新規薬効評価法の開発)				
論文調査委員	主 査	九州大学	教授	氏名	片山 佳樹
	副 査	九州大学	教授	氏名	三浦 佳子
	副 査	九州大学	教授	氏名	加地 範匡
	副 査	九州大学	准教授	氏名	森 健

論 文 審 査 の 結 果 の 要 旨

本研究は、薬効評価のための新たな細胞機能評価法として新規酵素増感法を用いる細胞膜抗原高感度解析法と細胞活性評価法、並びにリアルワールドデータ解析からの新規薬効探索法を開発している。本研究で得られた知見は、創薬プロセスにおける酵素増感法とデータサイエンスの新たな利用法を示すだけでなく、生体関連化学における新たな方法論の提案において有益なものであり、分析化学上価値ある業績であると認める。よって、本論文は博士（工学）の学位論文に値すると認める。